

# 桜丘まちづくりニュース

N04 平成20年6月

—快適に住み続けられるまちづくり—

発行：NPO世田谷桜丘まちづくり



## 新年度を迎えて



荒井理事長

日頃から当NPOの活動につきましてもご理解とご支援を賜り、ありがとうございます。新たな年度を迎えるにあたり、これらの活動計画をご説明し、昨年にも増してのご協力をお願い申し上げます。

昨年度は年度初めから計画を進めてきた「桜丘助け合い隊」の支援活動を徐々にではありますが軌道に乗せることができるようになりました。お陰様で支援をしていただく会員の数も増加しており、利用者のご期待にそえる体制が整ってまいりました。今年度はさらに充実したお手伝いが展開できるように、活動の場を広げていきたいと考えております。

また、今年度の新たな企画としては、参商会と協力して七夕の豪華な飾りつけを駅前を設置し、季節感あふれるまちづくりに貢献してまいります。商店街のフラグも桜丘小学校・笹原小学校などの生徒さんの手を借りて、お買い物物の皆様に創造力豊かな絵を楽しんでいただく計画をしています。子供たちに大人気の「駄菓子屋さん」では、昨年以上にいろいろな手作り講座を開いて、子供さんの夢を広げていきたいと考えています。そのほか、ウォーキングラリーやコンサート、地域の清掃、わんわんパトロールなど従来からの活動にも力を入れていきますので、どうか今年度も当NPOに様々な形で応援していただけるようお願い申し上げます。とりわけ、財政面で賛助会員としての支援をいただければ大変ありがたく存じます。時節柄くれぐれも自愛のほどお祈り申し上げます。

## 【平成20年度行事予定】(都合により、変更等の場合もあります)

- 7月26日、27日 参商会主催納涼盆踊り大会(予定) 協力(稲荷森稲荷神社)
- 10月上旬 稲荷森稲荷神社大祭 宇山稲荷神社大祭
- 10月26日 第8回ウォーキングラリー開催
- 11月15日 古着・古布回収
- 11月上旬 桜丘区民センター祭りへの展示
- 12月13日(土) 桜丘まちづくり音楽祭〔桜丘ホールにて〕



## 「さくら祭り」～NPO世田谷桜丘まちづくりと桜丘町会の共催で～

4月6日(日)に昨年まで開催されてきた「桜丘まちづくり祭り」は、桜丘町会が開催してきた「さくら祭り」と共催という形で盛大に行われました。陽気が暖かかったせいもあり、桜の見頃には1週間ほど遅れてしまいましたが、例年以上に多くの方々にご来場され、大人・お子さんとともに楽しみいただきました。

今年は今まで町会が開催してきたバス停「笹原小学校」際の第1会場と、例年NPO世田谷まちづくりが開催してきた桜樹広場の第2会場の2か



所で甘酒・お菓子の無料配布や、手作りコーナー・似顔絵コーナー・ゲームコーナー・地域の学校の生徒さんの作品展示など盛りだくさんの催しが行われました。地元の和響太鼓の皆さんの力強い太鼓が賑わいを添えていただきました。

参商会、桜丘小学校、笹原小学校、桜丘中学校、桜丘児童館、東京土建組合、桜丘区民センター、世田谷区他、多くの皆様のご協力でも内容も年々充実してきて、当日ご来場された熊本世田谷区長からも地域住民とこれら各団体との連携の良さを大いに評価していただいています。開催にあたっては大勢の方にご尽力いただき、誠にありがとうございました。



## 古着・古布回収が行われました



5月17日(土)に古着・古布の回収を実施しました。この催しも4回目になり、NPO世田谷桜丘の催しとして定着してきました。当日は天候にも恵まれて、桜丘小学校・笹原小学校・宇山神社の3つの集積所では、定刻の9時前から町内だけでなく三軒茶屋など遠方からも、不要の衣類などをお持ちいただきました。その結果、前を上回る11.33トンも回収することができました。これらが仮に全て区の清掃工場で焼却された場合を考えると、環境への負荷を相当に軽減することができたこととなります。

回収された古着・古布は海外で中古衣料として使用されたり、軍手・ウェス・フェルトなどに再生されます。また、新品はNPO事務所にてバザー品として提供され、本誌で紹介しているようなまちづくり活動に利用させていただいています。従いまして、次回以降も新品は古着と区別してお出しいただくようお願いいたします。

なお、今後とも年2回実施しますので、次回は11月15日(土)の予定です(場所等も同じ予定)。ご協力をお願いいたします。



<資源の山だよ〜>

## ペットボトルのキャップは、地球と子供の命を救います

皆様からお持ちいただいたペットボトルのキャップは(株)東京木工所で建築用の材料に加工されて、リサイクルされています。4月10日に2回目の引き渡しを行いました(計660キログラム)。キャップの回収も皆様に次第に理解され、持ち込まれる量も月を追って増えてきています。特に我々と共同で回収に当たっている、成城自治会では回収量の増加が著しいようです。



(株)東京木工所から得た金額にNPO世田谷桜丘まちづくりからの寄付を加えて、世界の子供にワクチンを日本委員会に寄付し、そこからアフリカへのワクチン援助に役立てられています。皆様の善意がアフリカの子供たちの命を救うこととなりますので、今後とも是非ご協力ください。桜丘コミュニティステーション(NPO世田谷桜丘まちづくり事務所)にて回収しています。次の世代にきれいな地球を引き継ぐためにもご協力をお願いします。

## 千歳船橋駅前に七夕の笹飾り(みんなお願いをこめて)

NPO世田谷桜丘まちづくりと千歳船橋商店街「参商会」とが共同で初の試みとして、千歳船橋駅前の商店街入口に七夕の笹飾りを設置しました。地域の桜丘小学校、笹原小学校、和光小学校の生徒さんに将来の夢を託した短冊を作ってもらい、また、商店街のお店の皆さん

にも商店街の発展を祈る思いを込めて、合わせて約500枚近い短冊が笹に飾りつけられ、駅前

に季節の彩りを添えました。通りがかりの買い物客も足を止めて、短冊に書かれたお願いごとに微笑ましい視線を送る光景が見られました。自分の書いた短冊をお母さんと一生懸命探す子供の姿もありました。夢がかなうといいですね。これからも恒例の催しとしてこの行事を発展させていきたいと思っています。夜も照明できれいですよ。



<願いがかないますよう>



## NPO世田谷桜丘まちづくりの平成20年度の事業計画

NPOの活動目標である「人づくり」を地域ぐるみの活動を通じて行っていきたい。特に環境問題や子供たちの健全育成など、町会、商店街、学校といった枠を超えて取り組んでいきたいと思っております。防犯カメラで監視しなければならないような街ではなく知らない人でも、挨拶できるようなお互いの顔が見えるまちづくりを目標にしています。

### 【行事予定】

○NPOとしては、できるだけ町に子供の出番を作る活動を予定しています。

○6月の商店街での「七夕飾り」、9月には「商店街でのペナントギャラリー」で子供たちの作品を商店街に展示する予定です。

○恒例のウォーキングラリー（10月26日）、音楽祭（12月13日）なども予定しています。

○環境問題として、ペットボトルキャップのリサイクルや古着の回収は11月15日にも行います。CO2削減、地球温暖化防止に役立っています。

○地域住民が安心して生活できることを目的にした「桜丘助け合い隊」も利用者が増えてきております。

○コミュニティステーションでは「おかしの森」「憩いの和」お茶や手作り講座など交流イベントも多く企画しております。ステーション前の掲示板をご覧ください。どなたでも自由に参加できます。

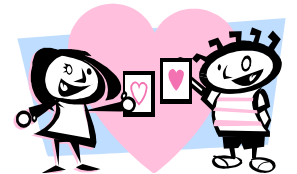
また、地域の皆様からの希望で、新しい活動もしていきたいと思っておりますので「こんな活動をしてほしい」「このような企画をしてほしい」といった要望があればできるだけ実現していきたいと思っております。世田谷桜丘まちづくりのホームページ・メールでご意見等もお寄せください。



<絵手紙教室の様子>



### 大人も子供もたのしい仲間だよ



毎週水曜日の午後は子ども達でいっぱい、その中におしゃれな高校生や中学生、その昔子どもだった方々も、みんなで同じ空間と時間を共有しています。

『おかしの森』はこの4月で、一年を迎えました。

来てくれる子ども達、それを温かく見守るおうちの方々、近隣の商店街・学校・児童館・地域の方々、そして遊びの場を提供してくださっている稲荷森稲荷神社など、すべての皆様に感謝とお礼を申し上げます。

学校や学年を超えて貴重な時間を共に過ごす子ども達はいい笑顔です。ここは、汗びっしょりで満足した笑顔の子ども達に出会えますよ！



<みんな上手にできたね>

もの作りコーナーでは、先生の指導の下にお茶碗・マグカップの絵付け、広告利用の籠作りや折り紙でこまを作って対戦。今は七夕飾り作りに力を入れています。子供たちの作品は参商会のお店で飾っていただいています。子供たちが作った力作をお楽しみください。

ほのぼのとした語り口に引き込まれる紙芝居のおじ様、みんなが迷わないように道案内をする名物？おじ様、事務所の前で飛び出さないように見守るおじ様、その他多くのスタッフに子ども達は囲まれています。

子ども達は地域の宝物です！素敵な笑顔に会いに来てくださいね♡



<マイカップ完成>

本校は、昨年創立 60 周年を迎えました。歴史と伝統のある学校です。その中でも、昭和 50 年代の終わりに本校の桜並木をはじめ、豊かな環境を生かした「俳句植物園」が開園しました。開園にあたっては、PTAの実行委員会と地域の方々が植物園に約 90 種類、600 本の木々を植樹し、「俳句学習」の環境を整えていただきました。20 年後の今日も、本校の特色ある教育活動として、吟行や学級句会を続けています。そして、「俳句植物園」には子どもたちの俳句ばかりでなく、地域の「桜樹会」などの作品も掲示しています。



「俳句学習」が本校の良き伝統として、子供たちの生き生きした活動の象徴となり、また地域の方々から愛される学校の絆となるよう発展させていきたいと考えています。

## 商店街のお店紹介

### 天野屋精肉店 太田十郎

私は、渋谷、目黒の賑やかな所で、住み込で肉の小売の仕事を、店主や先輩の厳しい指導受けながら早朝から夜遅くまでの営業時代を過ごしました。そして、不安もありましたがここ参商会に今の店を開店することにしたのが、ちょうど東京オリンピックの開催される昭和 39 年の 3 月でした。経済も好調、物資も豊富で従業員を 6, 7 人抱えるほど忙しい時代でした。当時は、スーパーもなく買い物は商店街で、どの店も活気でみなぎっていました。開店して数年でビルも建て替えられ、「株式会社第三アミノミート」と組織を変え、忙しい毎日が続きました。その後、第一次石油ショックで、洗剤やティッシュペーパーが店頭から消えるなどいろいろなことがありました。



いま振り返ると、大型店の出店やコンビニなど商店の形態も大きく変わりました。平成 7 年の小田急線の高架、金さえあれば何でも手に入る物余り時代ですが、一方で人の心が貧困になっているように感じます。営業時代に叩き込まれた食の安全、お客様とのコミュニケーションを大事に商っています。

食の偽装が後を絶たない時代だからこそ、私はお客さんとの信頼関係、会話が大事であり、安全で安心できる食材を提供することをモットーとしています。そういった意味で、地域に目を向けてみんなで住みよい街を作っていけたらと念じて、自我をなくして少しでも地域の方々のお役に立てるよう頑張ります。

## 《わんわんパトロール》

「わんわんパトロール桜丘」が発足したのは 2004 年 7 月でした。

現在の会員数は、119 世帯・133 匹の大世帯となっています。発足以来、引越しや愛犬の他界などは御座いましたが、全体の会員数は減る事も無く、着実に増加の一途を辿ってきました。住みやすい街づくりを住民自身の手で作上げていく事が必要であると考え、防犯・治安維持に努め、そして、何よりも地域住民が安全・安心で快適に住み続けられる「まちづくり」を目指したボランティアとして活動しております。

去る 4 月 5 日には第 2 回目の「顔見せ会」が実施され、この模様はテレビ局・TBS のホームページ（ブログ）に掲載され、「顔見せ会」の内容が全国発信されました。（現在も HP に掲載中です）



〈けやき広場でこんにちは〉

今後、さらに「わんわんパトロール桜丘」の趣旨を学校関係・町会等に呼びかけ、「会」を発展させ、拡充させて行く所存です。愛犬がおられ、未加入のお方は、是非とも加入して戴けます様、お誘いいたします。

会員募集中です。安全で快適に住み続けられる桜丘にするための活動にご協力ください。年会費は 3000 円です。

発行者：特定非営利活動法人 世田谷桜丘まちづくり  
世田谷区桜丘 2-20-10 TEL・FAX: 3427-4181  
E-Mail: [npo.sakuragaoka@diary.ocn.ne.jp](mailto:npo.sakuragaoka@diary.ocn.ne.jp)